

瀬戸内シンポジウム

地域活性に向け故郷の賢人から学ぶ未来志向の人づくり
 人生100年時代の地域包括ケア体制と地域共生社会の実現に向けて
 ー令和の養生訓、禅と茶、日本食文化から健康づくりを学ぶー

岡山県牛窓ヨットハーバー

阿弥陀山から瀬戸内海を望む

唐琴の瀬戸から望む「あいの光医院・牛窓」



2023
11/23
木



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
 世界を変えるための17の目標

特別講演

座長

特別講演



国立大学法人
 岡山大学 学長
那須 保友氏



武蔵野学院大学
 大学院教授
謝心範氏

13:00~16:30

会場：あいの光ホール（あいの光医院・牛窓 内）
 岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓 3121-1
 駐車場有（できる限りお集い合わせをお願いいたします）

参加費：無料（当日会場にて抄録集を500円で販売）

定員：現地参加 100名+Web 配信（無制限）

シンポジウム



座長

シンポジスト

シンポジスト

シンポジスト

シンポジスト

シンポジスト



株式会社 日本医療企画
 代表取締役
林 諄氏



倉敷商工会議所会頭
 学校法人関西学園理事長
井上 峰一氏



料理の鉄人
 「天地の会」会長
大田 忠道氏



社会福祉法人 全国社会福祉協議会
 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長
青木 佳之氏



大東文化大学名誉教授
内山 研一氏



㈱アコモデーション
 代表取締役
鈴木 聡氏

●主催：地域共生社会研究会 実行委員会

●共催：株式会社 日本医療企画

●後援：瀬戸内市、倉敷商工会議所、社会福祉法人岡山県社会福祉協議会、岡山プライマリ・ケア学会

地域共生社会研究会 事務局 E-mail:chiikikyousei.okayama@gmail.com

岡山市南区大福 281-5（青木内科小児科医院内）TEL：086-281-2267 or 090-4892-7892

当日お問い合わせ先：086-934-6161（あいの光ホール）

プログラム

開会式 13:00

●主催者あいさつ：青木 佳之 氏 地域共生社会研究会代表

●開催地代表あいさつ：武久 顕也 氏 瀬戸内市長

特別講演 13:10~14:00

座長

国立大学法人 岡山大学 学長 那須 保友 氏

特別講演

テーマ「令和の養生訓—貝原益軒の養生智慧の理解と応用—」

1 養生訓に関して/2 著者貝原益軒は養生の実践者とその効果/

3 養生訓の神髄/4 養生文化の現代社会の応用効果例

武蔵野学院大学大学院教授 謝 心範 氏

シンポジウム 14:05~16:05

座長

株式会社 日本医療企画 代表取締役 林 諄 氏

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長

青木 佳之 氏

シンポジスト講演

臨済宗開祖・栄西の喫茶養生記に見る禅とお茶の心

—日常生活に省みる（仮）

倉敷商工会議所会頭/学校法人関西学園理事長 井上 峰一 氏

シンポジスト講演

日本料理を通しての健康と食生活—調理に生かす陰陽五行説の思想—（仮）

料理の鉄人「天地の会」会長 大田 忠道 氏

シンポジスト講演

地域共生社会実現に向けての縁結びと人づくり

—地域の文化・歴史を基に—

医療法人青木内科小児科医院 理事長 青木 佳之 氏

シンポジスト講演

「地域包括ケア」から地域共生社会の実現にむけて

—ソフトシステム方法論による実践者の育成—

大東文化大学名誉教授 内山 研一 氏

株式会社 アコモデーション 代表取締役 鈴木 聡 氏

パネルディスカッション 16:05~16:30

講師紹介



那須 保友 (なす やすとも) 氏
国立大学法人岡山大学 学長

【プロフィール】
昭和50年3月 私立愛光高等学校卒業
昭和56年3月 岡山大学医学部卒業、医師免許取得
昭和61年3月 岡山大学大学院医学研究科修了(医学博士)
平成8年6月 文部省長期在外研究員(米国テキサス州ベイラー医科大学泌尿器科)
平成25年9月 岡山大学病院副病院長(研究・国際担当)
平成27年6月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・教授
平成28年4月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科長
平成31年4月 岡山大学理事(研究担当)・副学長
令和5年4月 岡山大学学長就任

【受賞歴】
平成11年12月 岡山県医師会学術奨励賞
平成18年2月 平成17年度岡山県文化奨励賞(学術部門)
平成18年8月 日本遺伝子治療学会 Journal of Gene Medicine 賞
令和4年11月 日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会カールストルツ賞



謝 心範(しゃ しんはん)氏
武蔵野学院大学大学院
国際コミュニケーション研究科教授

【プロフィール】
1953年、上海生まれ。14歳から家伝により中医思想、鍼灸、漢方について学び、チベット密教祖寺で修行。チベット医学の四部医典を賜る。1981年、上海師範大学卒業。1987年来日。1997年日本国籍取得。「『養生訓』の分析研究—漢籍の影響」で武蔵野学院大学大学院博士号取得。著書に『養生の智慧と気思想—貝原益軒に至る未病の文化を読む—』(講談社)、『日本で買える本場中国の漢方薬ガイド』(講談社)、『真・養生学』(広葉書林)、『肝臓を元気に!』(漢方養生研究所)などがある。



井上 峰一(いのうえ みねひと)氏
倉敷商工会議所会頭
学校法人関西学園理事長

【プロフィール】
1949年 岡山県倉敷市に生まれる
1971年 京都・花園大学を卒業
有限会社井上葬儀(1977年、株式会社いのうえに改組)に入社
1985年 株式会社いのうえ、及び株式会社鶴林代表取締役社長に就任
2009年 龍門寺(兵庫県姫路市)において、臨済宗妙心寺派大本山妙心寺管長(当時)河野大通老大師祝下の下、得度を行い、法名「玄結(げんごう)」を授かる
2012年 学校法人関西学園 理事長に就任
2013年 倉敷商工会議所会頭に就任
2020年 旭日小綬章を授与される

【現職】
株式会社いのうえ 代表取締役社長
いのうえグループ CEO
学校法人関西学園 理事長
倉敷商工会議所 会頭 ほか



大田 忠道(おおた ただみち)氏
料理の鉄人「百万一心味天地の会」会長
日本食普及の親善大使(農林水産省)
瑞宝単光章受賞

【プロフィール】
1945年兵庫県生まれ。1968年、23歳で有馬グランドホテルの副料理長に就任。中の坊瑞苑の料理長(1981年就任)を経て2002年に独立。現在、兵庫県有馬温泉で「胤の細道」「旅籠」「関所」を開業。全国の旅館、ホテル、割烹等に多くの調理長を輩出。テレビ、雑誌でも活躍する一方、自治体やホテル・旅館のメニュー開発、企画立案、プロデュースを行なう。「百万一心味 天地の会」会長。兵庫県日本調理技能士会会長、神戸マイスター、日本食普及の親善大使(農林水産省)。2004年春「黄綬褒章」受賞、2012年春「瑞宝単光章」受賞。



内山 研一(うちやま けんいち)氏
大東文化大学名誉教授

【プロフィール】
1949年 東京生まれ
早稲田大学理工学部卒業後、民間企業に約20年勤務
1996年 ランカスター大学経営学大学院(修士)
1999年 ロンドン大学(LSE)よりPh.D.取得(専攻:アクションリサーチ、SSM)
2000年 大東文化大学経営学部勤務、
2005年 同大学教授
2004-5年 リヨン経営大学院客員教授
2013-14年 ナント経営大学院客員教授
2003年～ 日本アクションリサーチ協会会長
2020年4月～ 大東文化大学名誉教授
2020年～2022年 青山学院大学客員教授
主な著書:『現場の学としてのアクションリサーチ』(2007)、『覚悟と構えのアクションリサーチ序説』(2022)、白桃書房など多数



鈴木 聡(すずき さとし)氏
株式会社アコモデーション 代表取締役

【プロフィール】
1960年 神奈川県生まれ
1986年 東京都立大学大学院工学研究科修士課程修了
2000年 産能大学大学院経営情報学研究科修了(MBA)
2021-2022年 青山学院大学社会情報学部プロジェクト教授
1986年から約15年間、素材製造業にて国内外の生産システムのエンジニアリングに従事。新規事業立ち上げプロジェクトでハードシステムエンジニアリングの限界を感じ、社会人大学院の産能大学大学院でソフトシステム方法論(SSM)を知る。その後内山研一氏に師事しSSMを習得し、SSMの実践応用を多数経験する。



林 諄(はやし じゅん)氏
株式会社日本医療企画 代表取締役

【プロフィール】
石川県出身。昭和38年、神戸商大経営学部卒業後、サンケイ新聞(現産経新聞)大阪本社入社。地方部、経済部、昭和48年7月から東京本社にて旧通産、厚生省等担当を経て51年、企画委員に就任。53年、同社退社。
現代問題研究会、内外問題研究所創設、代表に就任。
昭和55年4月26日、能登企画を創立(昭和57年1月18日、日本医療企画に社名変更)、代表取締役に就任。平成5年10月、(財)医療経済研究機構理事。
平成13年5月24日、ヘルスクエア総合政策研究所を創立、代表取締役に就任。
(財)日本医療教育財団理事。平成27年12月、東久邇宮国際文化褒賞を受賞。



青木 佳之(あおき よしゆき)氏
医療法人 青木内科小児科医院 理事長
社会福祉法人全国社会福祉協議会全国地域包括・在宅介護支援センター協議会会長

【プロフィール】
昭和19年6月 愛媛県生まれ。
昭和47年 岡山大学医学部 卒業
昭和47年 岡山大学医学部附属病院第三内科 勤務
昭和57年 岡山大学医学部衛生学教室(文部助手) 勤務
昭和60年6月 岡山市大福に青木内科小児科医院 開業

【現職】
医療法人 青木内科小児科医院 理事長
社会福祉法人全国社会福祉協議会全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長

開催趣意

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が全ての国にパンデミック現象を起こしてから丸4年が経過しようとしています。日本においては、第9波の感染状況にあり感染症2類から5類へ変更され、インフルエンザと同等の対応となってきています。人類の歴史上から見るとコロナのパンデミック現象は、地球上に住む現在の人類へのウイルス世界からの現代社会の生活様式、世界経済のあり方を鋭く指摘している現象と想像します。

私たちの日常生活の中で食べ物の地産地消、地域経済の活性化、郷土の生活・文化・歴史・宗教、人材育成（教育）など多くの分野においてコロナ感染を期に考え直し、未来に向かっての生活のありようを指摘されているように思います。そこで私たちが過去を振り返る時、人間の考え（思想）、価値観、特に生病死の一人としての人生観・健康観を見直し、地域にある様々な自然、社会、人間、歴史などの資源との結びつきや縁の関係性を再築する必要性を痛感いたします。

私たちは、人の命や人生は地球上の何よりも重いという価値観を共有しています。そこで、地域社会で植物、動物、人間など生きとし生けるものが互いに認め合い共存する地域共生社会の実現が切望されています。地方自治体と国も近い未来にむけ、地域共生社会の実現を切望しています。

現在私たちは、新型コロナウイルス感染症の中でITを利用したコミュニケーションのあり方や膨大なデジタル情報量を駆使した仮想空間をつくり上げることができています。また現実空間の様々な課題を解く社会として経済産業省がSociety5.0（仮想空間と現実空間の交差した社会）の実現を提示しています。Society5.0を実現する重要な条件は人づくり（人材育成・教育）と考えます。

今回私たちは、過去・現在・未来の時間を通し、東洋思想（道教・仏教・儒教）の中にある養生の考え方と生き方（養生思想と実践）から日々の生活のあり様、特に健康と幸福な生活を実現する答えを得るために、今回のシンポジウムを開催したいと考えました。

今回ご賛同いただいた講師の先生方には、多忙な日々の中を本シンポジウムに貴重な時間を頂き、感謝いたします。また、郷土の自治体、地域の各種団体、個性ある多くの方々のご協力とご賛同に感謝し、多くの皆様が参加されることを希望いたします。

なお、貝原益軒は筑前藩（福岡）藩主黒田官兵衛の藩医を勤めました。福岡の地名は中世の福岡の市（瀬戸内市長船地区）から命名されました。そして、貝原益軒の祖先は吉備の中山にある吉備津神社の神官の流れを汲み、備中とも関係する縁をもっています。又、今回の喫茶養生記を表した栄西（臨済宗の祖）も吉備津神社の神官の息子だと言われています。

令和5年11月23日
地域共生社会研究会 代表 青木 佳之

地域共生社会を志向する：あいの光医院・牛窓



 **地域共生社会研究会** 事務局

住所：岡山市南区大福 281-5（青木内科小児科医院内）

TEL：086-281-2267 E-mail:chiikikyousei.okayama@gmail.com

※当日11月23日のお問い合わせは↓こちら↓へお願いいたします。

当日お問合せ先：086-934-6161（あいの光ホール）